

国立大学法人島根大学役員会（第331回）＜議事要録＞

日時 平成30年11月6日（火） 14:00 ~ 15:50
場所 本部棟3階 特別会議室
出席者 服部学長，藤田理事，秋重理事，荒瀬理事，井川理事，吉田理事，宮脇理事
欠席者 なし
〔陪席：千家監事，篠塚監事，企画部長，教育・学生支援部長，総務部長，財務部長，医学部事務部長，企画広報情報課長，教育企画課長，総務課長，財務課長，医学部総務課長，監査室長，原田講師（教育推進センター）〕

議題1 島根大学内部統制システム運用規則の一部改正について

- 藤田理事から島根大学内部統制システム運用規則の一部改正について説明があった。
- 篠塚監事から内部統制システムの整備の推進体制の各担当の名称について、役割がイメージしづらいため、内部統制推進責任者は内部統制責任者、内部統制推進管理者は内部統制管理者としてはどうかとの意見があった。
- 各担当の名称については検討することとし、また、国立大学法人島根大学コンプライアンスの推進に関する規則にも同様の名称が使用されているため、変更する場合は同様に改正することとしたうえで、議決された。

議題2 国立大学法人島根大学服・訟務会議規則の制定について

- 藤田理事から国立大学法人島根大学服・訟務会議規則の制定について説明があった。
- 篠塚監事から会議の正式名称について、服務・訟務会議とした方がよいのではないかとの意見があった。また、続いて篠塚監事から委員の氏名の非公開を規定するのであれば、議事録は公開するのか、会議は定期的開催するのか等についても、規則で規定した方がよいのではないかとの意見があった。藤田理事から会議の開催については、第2条で学長の諮問により開催することとしているとの回答があった。
- 議事録の公開の有無を規則に規定すること及び会議の名称については検討し、再度提案することとなった。

議題3 三井化学アグロ・生物制御化学寄附講座の更新について

- 秋重理事から三井化学アグロ・生物制御化学寄附講座の更新について説明があり、あわせて受入金額の5%を事務経費として徴収することとなったとの説明があった。
- 千家監事から事務経費については徴収をするというルールがあるため、事務経費を徴収しない場合は当該理由を原議書に記載すべきではないかとの意見があった。秋重理事から事務経費を徴収しない場合の理由の記載についてルールを定めるとの回答があった。
- 学長から事務経費を徴収するというルールについて、学部教員への周知をするべきではないかとの意見があり、原案どおり議決された。

議題4 第163回教育研究評議会の議題等について

- 学長から第163回教育研究評議会の議題等についての報告事項8件について説明があり、原案どおり議決された。

協議事項1 定期モニタリングの実施について

- 藤田理事から「成績評価の妥当性と信頼性の確保」についての内部統制報告書の説明があった。

- 藤田理事から教員は成績に対して責任を負うが、全ての裁量があるわけではないため、教員が主観的に成績を評価することを是正する取組みの強化と体制づくりが必要ではないかとの意見があった。
- 学長から他の授業は「可」や「不可」が多い学生で、ある授業だけが「優」という学生が多くいるような授業は確認すべきではないかとの意見があった。
- 篠塚監事から学生の教員評価アンケートで適正な成績評価を行っているかを可視化できるのではないかとの意見があった。
- 学長から学生の教員評価アンケートは回収率について質問があり、原田講師から前期は32.6%であるとの回答があった。荒瀬理事から教育の質保障委員会で回収率の向上について検討をしており、アンケートに答えていない学生については、回答を促すよう指導教員に依頼しているとの回答があった。
- 宮脇理事から教員評価について、共通項目で串刺しにできるような項目を設けてはどうかとの意見があった。
- 千家監事から教育質保証委員会で報告されているものを教育研究評議会に報告すべきではないかとの意見があった。

報告事項1 平成30年度予算における留保解除について

- 吉田理事から平成30年度予算における留保解除について報告があった。

報告事項2 情報セキュリティ講習（eラーニング）の受講状況について

- 秋重理事から情報セキュリティ講習（eラーニング）の受講状況について報告があった。

報告事項3 附属病院運営状況について

- 井川理事から平成30年9月分の附属病院診療費用請求額等、10月に開催された病院経営企画戦略会議及び附属病院運営委員会の議事、附属病院の勤務状況等について報告があった。
- 井川理事から出雲キャンパスの学童保育施設について、出雲市の他の施設と比べて利用料金が高いため、来年度の申込者数が定員に対してかなり少ないとの報告があり、出雲キャンパス職員へ良好な職場環境を提供するため、募集期間の延長や利用しやすい料金設定にする等の早急な対応が依頼された。藤田理事からワークライフバランス支援室とも連携をして対応するとの回答があった。

報告事項4 地方大学・地域産業創生交付金事業の採択について

- 秋重理事から地方大学・地域産業創生交付金事業の採択について報告があった
- 千家監事から11月1日付の山陰中央新報において、適用補助率に対する解釈が島根県と国で異なっており、差額分を関係者で協議するとの報道があったため、修正した資金計画表を報告するよう意見があった。秋重理事から本学の持ち出しが若干増える見込みであり、修正した資金計画表を今後報告するとの回答があった。

報告事項5 その他

国立大学法人等における剰余金の翌事業年度への繰越しに係る承認について

- 吉田理事から国立大学法人等における剰余金の翌事業年度への繰越しに係る承認について報告があった。